

指導救命士が新たに誕生



5月21日から7月1日までの30日間、救急救命九州研修所（福岡県北九州市）で行われた「指導救命士養成研修」に宇江城消防士長が参加し、無事修了しました。

今回の研修には、全国から総勢146名の経験豊富な救急救命士が集まり、救急医による集中講義や、生体を再現した高度シミュレーション人形を使った実習など、専門的で実践的カリキュラムがおこなれました。さらに訓練の評価方法や指導の仕方、検討会の進め方など、救急業務全般を指導する立場として必要な学びを深めました。

「指導救命士」とは、救急救命士や救急隊員への指導・教育、活動内容の検証などを行い、救急業務の質を高める役割を担う資格です。地域の医療機関やメディカルコントロール協議会（救急活動の取り決めや、活動検証等を行う）とも連携しながら住民のみなさまに安心できる救急サービスを届けるための大切な存在です。

今回の研修により、当町の指導救命士は3人目となりました。

今後も、町民の皆さまに最良の救急サービスを提供し、一人でも多くの命を救えるよう努めてまいります。

「久米島消防の日常」を発信！

公式インスタグラムのフォロー、いいね!をよろしくお願いします！



@KUMIJI.MA.FD

#7119ってナニ？

急なケガや病気の際、救急車を呼んだ方がいいか、今すぐ病院に行った方がいいかなど、判断に迷うことがあると思います。

そんなとき、専門家からアドバイスを受けることができる**電話相談窓口が#7119（救急安心センター事業）**です。寄せられた相談は、電話口で医師、看護師、相談員がお話を伺い、病気やケガの症状を把握して、救急車を呼んだ方がいいか、急いで病院を受診した方がいいかなどを案内します。

※火災の早期発見と『逃げ遅れ』を防ぐために住宅用火災警報器を設置しましょう。住宅用火災警報器の交換の目安は10年です。定期的に作動の確認をしましょう。

※火入れを行う場合は、必ず消防本部まで連絡するようお願いします。

※火事・救急・救助は**119番**へお願いします。

※近隣に聴覚または音声・言語機能等に障がいのある方がいる場合は、事前登録してもらうことで**Net 119 緊急通報システム**が利用できます。

6月
出動状況



・救 急 ……31件 (229件)	・風水害 …… 0件 (0件)
・火 災 …… 2件 (3件)	・捜 索 …… 0件 (1件)
・救 助 …… 0件 (2件)	・その他 …… 3件 (12件)

()は、令和7年累計

合計 …… 36件 (247)